

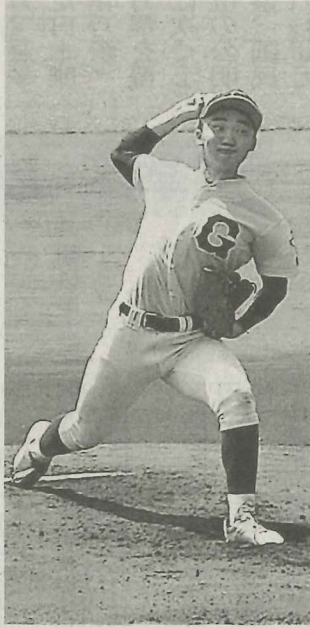
持病と闘い 背番号1全う

輝く

1点リードの一回裏、一死一、二塁で迎えた4番打者。「絶対に点は与えない」と投げたスライダーでガードゴロに詰ませ、ピンチを切り抜けた。小さくガッツポーズしたエースは、大盛り上がりの仲間が待つベンチに笑顔で戻った。

小学1年生で野球を始め、めきめきと頭角を現したが、6年生で

糖尿病を発症した。血糖値を調整すると、低血糖になる時があり、体に力が入らなくなった。中学進学後は、血糖値を安定させるインスリンを自分で打ちながら練習を続けた。高校ではハードな練習の影響で、思うように動けなくなることもあったが、それでもやめなかったのは、「野球が好き」という強い気持ちがあったからだ。



学習院
佐藤正樹 投手
(3年)

いながらプロ野球・阪神で活躍した岩田稔投手の著書を読んだりして、「自分にだってできるはず」と気持ちを奮い立たせた。

持病と闘いながらも練習を続け、6月の練習試合では3回を無失点に抑える好投をみせた。滝沢拓也監督から背番号「1」を託されたのは、この直後だった。

この日も、試合直前まで血糖値を確認して登板した。三回まで得点を与えず、仲間にマウンドを譲った。

約4時間の激戦の末、惜敗したが、滝沢監督は「序盤を無失点で切り抜けてくれたから、ここまでの試合ができた。最高のピッチングだった」と賛辞を贈った。

背番号1は「病気になってショックを受けたけど、野球が支えになった。このチームでプレーできてよかった」と朗らかに笑った。

(石川貴章)

【三捕中】	学	習	院	安	点
投	打	打	打	打	打
右	右	右	右	右	右
左	左	左	左	左	左
中	中	中	中	中	中
左	左	左	左	左	左
右	右	右	右	右	右
振	振	振	振	振	振
球	球	球	球	球	球
1	3	18	5	3	11
19	8	1	3	18	5

【三遊】	江	打	安	点
右	右	右	右	右
中	中	中	中	中
左	左	左	左	左
走	走	走	走	走
三	三	三	三	三
遊	遊	遊	遊	遊
振	振	振	振	振
球	球	球	球	球
4	0	21	4	5
10	15	4	0	21

投手	回	安
藤本	3	0
藤本	2	2
本	1	1/3
林	5	1/3
川	1	3
熊	1	7
黒	1	7

三本	多	2	和	田
小	針	3	園	学
2	淵	3	園	学
2	淵	2	園	学
2	淵	2	園	学
伊	藤	優	(球
孝	村	松)	鈴
				木
				佐
				美

◇江戸川区

学	習	院	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3	6	
淵	江	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	7

(延長14回タイブレーク)